

## 全国レベルのネットワーク可視化ツール作成関連資料

1. ネットワーク可視化タスクフォース概要
2. ネットワーク可視化タスクフォース名簿
3. 全国レベルのネットワーク可視化ツール説明（案）
4. 全国レベルのネットワーク可視化ツールたたき台
  - データシート案
  - 「つながりの可視化」ツール案
  - 「取組の可視化」ツール案
  - 「支援方法の可視化」ツール案

## 1. ネットワーク可視化タスクフォース概要

平成 28 年度 ESD 活動支援センター事業

### ネットワーク可視化タスクフォース概要

平成 28 年 11 月 15 日

ESD 活動支援センターでは、28 年度から平成 31 年度までの ESD 推進ネットワークの形成および取組を「可視化」するためのツール（以下「可視化ツール」）を作成することを計画している。

平成 28 年度においては、可視化ツールに関する概念整理を行ったうえで、全国レベルのネットワーク可視化ツールを作成し、ESD 関連組織が可視化ツールを活用するための説明書（平成 28 年度版活用ガイド）を作成することを目的として、可視化タスクフォース（以下「可視化 TF」）を編成する。

なお、全国レベルのネットワーク可視化ツールは、平成 28 年度においては、ESD 活動支援センター（全国センター）において自己モニタリングツールとして試行を開始する。

#### 1. 平成 28 年度可視化 TF の目的

全国レベルのネットワーク可視化ツール作成と活用ガイドの作成

#### 2 平成 28 年度可視化 TF の職務

可視化 TF およびその他の意見交換を通じ、全国レベルのネットワーク可視化ツール（案）と活用ガイド（基礎編、実践編）案を作成し、ESD 活動支援企画運営委員会（以下「企画運営委員会」）の指導・助言を得て ESD 活動支援センターにて全国レベルのネットワーク可視化ツール（案）の試験的運用を行い、ツール（案）及び可視化ツール活用ガイド（案）を確定する。

（注）「可視化ツール活用ガイド」については、必要に応じ、名称の見直しを行う。

#### 3. 可視化 TF の構成員

可視化 TF は 4 名程度で構成する。

構成は以下の通りとする。

##### (1) 検討委員

企画運営委員会内外の学識者 2 名程度

ESD 活動支援センター長が委嘱する。

##### (2) ESD 活動支援センター関係者

ESD 活動支援センター長が指名する。

#### 4. 可視化 TF の検討委員に求められる要件

可視化 TF の構成に求められる要件は、以下の通りとする。

(1) ESD 推進ネットワークの目的、目標に対する深い理解

(2) ESD 実践者の目指すところと実際の活動に対する幅広い理解

- (3) 全国の多様な主体間の連携構築に関する幅広い知見
- (4) ESD や ESD 分野のモニタリング、評価に関する見識（国際動向を含む）
- (5) ネットワーク分析のツールに対する理解 等

（注）なお、可視化 TF は、それぞれの知見をもちより、ESD 推進ネットワークの形成と成長に資するために構成されるものであり、学術研究を目的とするものではない。また、可視化 TF は、適時に企画運営委員会の指導・助言を受けるものとする。

#### 5. 検討委員の任期

検討委員の委嘱期間は単年度とする。可視化 TF は、その性質上、平成 28 年度から平成 31 年度まで同一のメンバーで構成されることを想定しているが、事業の進展に合わせて増員することも検討する。

#### 6. 座長等

可視化 TF に座長 1 名をおく。

座長は、検討委員の互選により定める。

座長は、可視化 TF を代表し、会務を総理する。

副座長は、座長が指名する。

副座長は、座長に事故があるとき、その職務を代理する。

#### 7. 外部専門家の参加

可視化 TF 以外の専門家・実践者の意見を求める必要が生じた場合には、可視化 TF に外部専門家の出席を求めることができる。

#### 8. 事務局

可視化 TF の事務局は、ESD 活動支援センターが務める。

#### 9. 日程（案）

平成 28 年 11 月 検討委員の委嘱

平成 28 年 12 月 第 1 回可視化 TF

（成果物イメージ共有、年間日程および来年度以降の展開案の検討）

平成 29 年 1 月～2 月 第 2 回可視化 TF

（委員会に提示する可視化ツール案および活用ガイド案（骨子）の検討）

平成 29 年 2 月 第 3 回企画運営委員会

平成 28 年 2 月 ESD 活動支援センターでの試験的運用

平成 29 年 2 月～3 月 第 3 回可視化 TF

（可視化ツールおよび活用ガイド（案）の確定）

## 2. ネットワーク可視化タスクフォース名簿

平成 28 年度 ESD 活動支援センター事業

ネットワーク可視化タスクフォース

名簿

### 検討委員

	○及川 幸彦	東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター主幹研究員 日本ユネスコ国内委員会委員 持続可能な開発のための教育（ESD）円卓会議議長
	◎佐藤 真久	東京都市大学環境学部教授

### ESD 活動支援センター関係者

	柴尾 智子	ESD 活動支援センター次長
	鈴木 克徳	ESD 活動支援センター副センター長

◎は座長、○は副座長

カテゴリー内 50 音順、敬称略

### 3. 全国レベルのネットワーク可視化ツール説明(案)

1. 目的	全国センターが正式に協力依頼を行った全国レベルの組織・団体及び事業協働を行った組織・団体を対象に、全国センターが全国レベルのネットワーク形成の状態を自己モニタリングするために作成。
2. 可視化の対象	可視化するのは、以下の3点 ①全国センターと相手方の組織・団体との「つながりの可視化」(ツール①) ②全国センターが連携・協力する組織・団体が行っている「取組の可視化」ツール②) ③全国センターが連携・協力する組織・団体が行っている「支援内容の可視化」(ツール③)
3. 手順	①それぞれの組織・団体について、ツール①、②、③を作成し、当該組織・団体の確認を得る。 ②全国センターにおいて、それぞれのツール毎に、すべての組織・団体のデータを統合する。また、データシートに統合する。 ③各ツールの各象限には、該当する組織・団体名を表示する。また、使用目的によっては、組織・団体数を表示する。
活用ガイド(仮称)項目	-可視化ツールの必要性について -可視化のレベルと可視化の対象 -全国レベルの可視化ツールの特徴 -全国レベルの可視化ツール活用のための説明 -全国レベルの可視化ツールの活用可能性 -地方レベルへの展開の可能性 -可視化ツールを活用したESD推進ネットワークについての発信の可能性

#### 4.可視化ツール案たたき台\_データシート

	組織・団体名称(例示) (50音順)	連携の度合い	協力組織・団体			
			各組織・団体の属するセクター	各組織・団体のSDGsへの取組	各組織・団体が取り組むGAP優先行動分野	各組織・団体の支援方法
		事業協働(時限有) <input type="checkbox"/> 情報提供・交換 <input type="checkbox"/> 施設・資材貸与 <input type="checkbox"/> 広報協力 <input type="checkbox"/> マネジメント支援 <input type="checkbox"/> 事業協力 <input type="checkbox"/> 後援 <input type="checkbox"/> 共催 <input type="checkbox"/> 資金補助・委託 <input type="checkbox"/> 共同企画立案 <input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会  戦略協働(時限無) <input type="checkbox"/> 戦略協働	<input type="checkbox"/> 教育関係機関・ネットワーク <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 教育委員会 <input type="checkbox"/> 教育研究団体・協議会 <input type="checkbox"/> 社会教育施設 <input type="checkbox"/> 学術研究機関・ネットワーク <input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 教育委員会大学以外の公的研究機関 <input type="checkbox"/> 大学以外の民間研究機関 <input type="checkbox"/> 国際的な研究機関(国連大学, OECD等) <input type="checkbox"/> 地方自治体・行政 <input type="checkbox"/> 市町村レベル(首長及びESD関連部局) <input type="checkbox"/> 都道府県レベル(知事及びESD関連部局) <input type="checkbox"/> 国レベル(ESD関係省庁) <input type="checkbox"/> 公益法人/NGO/NPO等 <input type="checkbox"/> 公益法人(公益社団法人, 公益社団法人) <input type="checkbox"/> 一般法人(一般社団法人, 一般財団法人) <input type="checkbox"/> 認定NPO法人 <input type="checkbox"/> NPO法人 <input type="checkbox"/> 企業等 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 企業ネットワーク(経団連, 経済同友会, 日本商工会議所等) <input type="checkbox"/> メディア(新聞, テレビ, ラジオ, その他のメディア) <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 貧困をなくそう <input type="checkbox"/> 飢餓をゼロに <input type="checkbox"/> すべての人に健康と福祉を <input type="checkbox"/> 質の高い教育をみんなに <input type="checkbox"/> ジェンダー平等を実現しよう <input type="checkbox"/> 安全な水とトイレを世界中に <input type="checkbox"/> エネルギーをみんなにそしてクリーンに <input type="checkbox"/> 働きがいも経済成長も <input type="checkbox"/> 産業と技術革新の基盤を作ろう <input type="checkbox"/> 人や国の不平等をなくそう <input type="checkbox"/> 住み続けられるまちづくり <input type="checkbox"/> つくる責任つかう責任 <input type="checkbox"/> 気候変動に具体的な対策を <input type="checkbox"/> 海の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> 陸の豊かさを守ろう <input type="checkbox"/> 平和と公正をすべての人に <input type="checkbox"/> パートナリーシップで目標を達成しよう	<input type="checkbox"/> 政策的支援 (ESDに関する政策的支援) <input type="checkbox"/> 機関包括型アプローチ (ESDへの包括的取組) <input type="checkbox"/> 教育者 (ESDを実践する教育者の育成) <input type="checkbox"/> コース (ESDへの若者への参加の支援) <input type="checkbox"/> 地域コミュニティ (ESDへの地域コミュニティの参加の促進)	<input type="checkbox"/> 相談対応・情報提供 <input type="checkbox"/> 教材・ツール・教案等の開発支援・提供 <input type="checkbox"/> 視察・授業見学等の受け入れによるノウハウ供与 <input type="checkbox"/> 講師派遣・講師紹介 <input type="checkbox"/> 研修・講座の開催 <input type="checkbox"/> 施設・資材の貸与 <input type="checkbox"/> 表彰・コンテスト等の実施 <input type="checkbox"/> 資金助成・寄附 <input type="checkbox"/> 広報活動支援 <input type="checkbox"/> 交流・ネットワーク形成支援 <input type="checkbox"/> 組織基盤強化支援 <input type="checkbox"/> その他, ESD実践者の活動に資する支援
<b>教育関係機関・ネットワーク</b>						
1	協力組織・団体A					
2	協力組織・団体B					
3	協力組織・団体C					
4	協力組織・団体D					
<b>学術研究機関・ネットワーク</b>						
5	協力組織・団体E					
6	協力組織・団体F					
7	協力組織・団体G					
<b>地方自治体・行政</b>						
8	協力組織・団体H					
9	協力組織・団体I					
<b>公益法人/NGO/NPO等</b>						
10	協力組織・団体J					
11	協力組織・団体K					
12	協力組織・団体L					
13	協力組織・団体M					
14	協力組織・団体N					
15	協力組織・団体O					
16	協力組織・団体P					
17	協力組織・団体Q					
18	協力組織・団体R					
19	協力組織・団体S					
<b>企業等</b>						
<b>その他</b>						
20	協力組織・団体T					
21	協力組織・団体U					
22	協力組織・団体V					







